速報

日本GH協　ニュース

公益社団法人日本認知症グループホーム協会　2016.7.29　第 24 号

「平成２９年度予算概算要求に関する要望書」を財務大臣に提出！（介団連）

７月２７日、地域包括ケアシステム・介護推進事業者団体連絡協議会（介団連、当協会も賛同団体）は、麻生太郎財務大臣（地域包括ケアシステム・介護推進議員連盟会長）に面会し、「平成２９年度予算概算要求に関する要望書」を提出した。

当協会からは、佐々木薫副会長が出席した。

左から老健連盟手束直胤氏、佐々木副会長、高住連市原代表幹事、山口俊一衆議院議員、
麻生太郎財務大臣、老健連盟内藤副委員長、老健連盟成尾副委員長、全老健小川理事、全老健本間副会長

【要望事項】

１．　介護サービス事業者の経営安定化のため、介護報酬を平成２７年度改定以前の水準以上に引き上げるための財源を確保することを要望いたします。

２．　「ニッポン一億総活躍プラン」に示された介護人材の処遇改善及び人材育成のための諸施策については、介護保険制度や介護報酬に悪影響を与えることの無いよう、新たに別の財源を確保した上で、着実に実施することを要望いたします。

※　協会からのお知らせ

協会へのご意見ご要望等ございましたら事務局までご連絡ください。

＊　連絡先　TEL　03-5366-2157　　Fax 03-5366-2158　E-mail info@ghkyo.or.jp

協会ホームページ　http://ghkyo.or.jp/home

日本認知症グループホーム協会